

WES 通信

5

2019
May
300円

新たな時代の主役は君たちだ！

平成を締めくくる
3日間のG・W特訓終了！

中間テスト対策「ピカ中！」
「保護者懇談会」のご案内
塾長コラム <テストって何であるの？>
G・W 特訓終了！
「英検・漢検対策講座」スタート
高校部 G・W 特別イベント
VAK 診断チェックテスト

WILL 教育ゼミ 中間テスト対策イベント

「**輝け！中間テストで**」(略称：“**ピカ中！**”)

5月13日(月)～23日(木) 5月6日(月)は“スタ中！”も実施！

中学生のみなさん、G.W 特訓おつかれさまでした！ 本当によくがんばりましたね。

部活やおうちの用事などもある中で、頑張って全部出席した生徒も、少しでも多くの時間を勉強に割こうと頑張った生徒も、どちらもすばらしかったと心から思います。

中1生は初めての長時間学習会でもあり、「しんどい(´▽`)」と感じる時もあったかと思いますが、みんな笑顔で乗り切っていましたね。**笑顔で長時間勉強**が WILL 生の特徴です。みなさんもういよいよ WILL の中学生らしくなってきましたね！

さて、G.W が明けるとすぐにやってくるのが、一学期中間テストです(※)。G.W 特訓のお知らせなどでも繰り返しお伝えしておりますが、一学期中間テストは「一年でいちばん大切なテスト」です。今回のテストの範囲が「その学年の基礎」だからです。

そこで WILL では、「**輝け！中間テストで**」(略称：“**ピカ中！**”)と題して、定期テスト対策長時間学習会を今回も実施いたします。

なお、“ピカ中！”に先立ちまして、提出物をテスト対策の一週間前までに終わらせることでテスト対策の時間を充実したものとするための**提出物対策“スタ中！”**は、G.W 特訓終了時に範囲予想を提示し、5月6日(月)に実施いたしました。

※今回の中間テストについては、縮小実施、一部科目のみ実施など、従来の定期考査の形を採らない学校・学年があります。

しかし、「この時期の学習が基礎基本であり、一年でもっとも重要である」という事実は揺るぎませんので、WILL 教育ゼミでは塾生全員で“ピカ中！”に取り組みます。当塾で作成した「中間テスト」を実施するなど、長時間学習の成果を目に見えるようにする取り組みも実施いたします。

内容及び時間割の詳細につきましては、お子様に直接個別にご連絡してまいります。

長時間学習会をする「本当の理由」



“ピカ中”などの定期試験対策では、長時間学習は1週間以上に及びます。他塾が決してやらない(できない)このような長時間学習会を実施するには、もちろん理由があります。少しでも良い成績をとるため、自己ベストを更新するため…

…といった「点数」ももちろん理由の一つですが、それ以外に、ある意味では点数以上に重要な二つの理由があります。

①勉強のやり方を知り、覚え、集中的にその練習をして身につけるため

②目標を達成するために努力を惜しまない人になるため

詳しくは“ピカ中！”のご案内に書きましたが、この2つを達成することこそが、長時間学習会の真の目的であると言っても過言ではありません。

……こう書くと、小難しいような、あるいは厳しいようなイメージをお持ちになるかもしれませんが、WILLの長時間勉強会は全然違います。授業中はもちろんみんな真剣に自らの課題に取り組みますが、休み時間は教室全体が笑顔と笑い声があふれる(時々あふれすぎ?)空間に変わります。楽しく笑顔でたくさん勉強できる時間。それがWILLの定期テスト対策、長時間勉強会です。今回も一緒に頑張りましょうね！！

2019 年度一学期中間テスト対策“ピカ中！”

期日：5月13日(月)～23日(木)

内容および時間割の詳細は、学校別・学年別に個別にお伝えいたします。



小学生の保護者の皆様へ

2019年度 第1回

授業参観のご案内

保護者会も同時開催！

5月11日（土）に、「小学生 2019年度 第1回 授業参観」を下記の通り、実施いたします。

1. 日 程：2019年 5月11日（土）

2. 時 間：16時00分～17時00分（授業参観）

17時10分～18時00分（保護者会）

※ 保護者会は保護者様のみの参加となります。お子さまは2時間目の授業となります。

3. 場 所：WILL教育ゼミ 第5教室（予定）

子どもたちの様子を実際にご覧いただきましたら、きっと驚かれることと思います。本当に生徒自身が「勉強する空気」をつくり、お互いに高めあっています。私たち講師の当初の想像をも、はるかに超えて、一人一人が自信をつけ、ぐんぐん成長している姿に…。



また、授業終了後には、保護者会をご予定しております。授業をご覧いただいた感想をお聞かせいただき、意見交換などをさせていただきたいと考えております。これからのお子さまの成長に生かしていけるよう、たくさんのご提案やご質問を頂戴できましたら大変ありがたく存じます。

お忙しいことと存じますが、是非ともご参加下さいますようお願い申し上げます。

小学生～中3生保護者様対象

1学期「保護者懇談会」実施

～6月8日(土)・9日(日)～

今年度第1回目の保護者懇談会

6月 8日(土) 午前10時～午後4時

9日(日) 午前10時～午後4時



上記の日程で今年度第1回目の保護者懇談会を実施いたします。

年間スケジュールでは、6月1日(土)・2日(日)となっていましたが、1週間ずれてしまいましたことをお詫び申し上げます。

さて、当日は新年度が始まってからのお子さまの様子や成績について、また、お子さまの進路につきましてご懇談させていただきたいと思っております。

特に新中1生につきましては、環境が大きく変わった時期でもあります。些細なことでも構いませんので、ご家庭での様子などもうかがえればと思っております。

その他、保護者様からのご相談やご要望、ご質問もお受けしたいと考えています。是非ご出席賜り、この機会に何でもお話しいただくとありがたく存じます。



尚、懇談会に先立って、ご希望の日程・時間をお聞きすることとなります。

5月中旬にはご連絡いたしますので、その際にはよろしくお願い申し上げます。

～塾長コラム～

《“テスト”って何のためにあるの？》

長～いゴールデン・ウィークも終わり、
いよいよ新年度最初の定期テスト——「1学期中間テスト」が始まります。

ところで“テスト”と聞いてあなたはどんな気持ちになりますか？
「嫌だ」「面倒くさい」「辛い」「逃げたい」「苦しい」…等々、
マイナスのイメージを抱く人が多いと思います。
実はそういう私も中学生のころそう思っていましたから。



では、どうしてそんな気持ちになるのでしょうか？

“テスト”の役割の一つに、
「**学校の先生が成績をつける際の判断基準**」があります。
つまり、テストの点数の良し悪しにより成績をつけるのです。
もちろん成績というのはテストの点数だけではなく、
普段の授業態度や提出物など様々な要素も加味して付けられるのですが、
テストの点数は最もわかりやすい指標となるのは事実ですよ。

“テスト”に対してネガティブになる理由は、
あなた自身が、テストの点数によって判断されることにあるのです。



テストの点数が良ければ良い成績がつけられ、
先生や両親に褒められるかもしれません。

その逆に悪い点数しか取れなければ悪い成績がつけられ、
先生や両親に叱られるかもしれません。
もしかしたら、「自分はダメな人間だ」なんて考えてしまうかもしれません。

人間というものはどうしても悪い感情の方が良い感情よりも強くなりがちです。
だから「悪い点数を取ったらどうしよう」という気持ちが心の中に沸き起こり、
「テストなんてなければいいのに…」などという否定的な感情が出てしまうのです。

でも、よく考えてみると「他人の評価」のために自分がネガティブになる、
なんてバカげていると思いませんか？

それよりも「**自分の評価**」のために**頑張る**と思えば、
ネガティブになることも少なくなるのではないのでしょうか？

例えば、50m走を考えてみましょう。

A君はどうしても9.0秒を切ることはできませんでした。

とにかく8秒台を出したいと頑張って練習をし、とうとう8.9秒で走りました。

恐らく他の人から見れば「中学生で8.9秒って遅いね」というかもしれませんが、

A君の中では今までできなかったことができたという、

喜びと自信に溢れているに違いないと思うのです。

そして「今度は8.5秒で走れるようにしよう」という、

新たな目標をもってがんばるかもしれません。

自己ベスト

勉強でも同じで、今までできなかったことができるようになることが、あなたの成長につながり、自信につながっていくのです。

そして次の目標に向けて頑張ることができるようになるのです。

実は、“テスト”の役割には先に挙げたこと以外にもう一つ、

「それまでにあなたが取り組んできた勉強の成果を測る」ということがあります。

つまり、点数という結果だけにこだわるのではなく、

自分が頑張って勉強して「できるようになったこと」が何で、

「できなかったこと」が何であるのかを見つけることです。

それがわかることで次に自分のやるべき課題を発見することができるのです。



もしテストがなければ、自分の課題がわからず何を勉強すればいいのかわかりません。

テストをすることで自分がやるべきことが明確になるのです。

そう考えれば、テストというのは自分の進むべき方向を明らかにしてくれる、

とても“素晴らしいもの”だと思いませんか？

他人の評価ばかりを気にしてマイナスのイメージをもってテスト勉強をしたところで、いい結果が出るとはあまり思えません。

まず、今あなたがやるべきことを明確にし、できないことを一つ一つできるようになることが大切なんです。

そのために必要なことが、

Play full out. (全力で取り組もう)

Learn to teach. (他の人に教えるために学ぼう)

Have fun. (楽しもう)

の三つなんです。(全教室に掲示してありますよね！)



“ピカ中”でのあなたの頑張りを、WILL教育ゼミの先生みんなと、全力で応援していますね。お互いに頑張りましょう。

G・W 特訓終了！

4月27日（土）～29日（月）

<平成最後の G・W 特訓>

中学生の皆さんお疲れ様でした。

3日間、総計 30 コマ（1 コマ 50 分）にわたる学習会。

特に中 1 生は朝から夜まで勉強することが初めてだったので、時間割を見たときびっくりしたと思います。

でも、実際にやってみると、「意外と短く感じた」とか「楽しかった」という声がたくさん聞こえました。

ただひたすら問題を解くだけでなく、テストに合格する達成感や今までできなかったことができるようになったという自分の成長を感じられたからこそ、「楽しかった」という声が多かったのではないのでしょうか。

目標を達成する喜びや苦手分野を克服した時の高揚感を味わうことで「勉強が楽しい」「もっと勉強したい」と感じられるのです。そう感じるにはやはり、ある程度まとまった時間が必要になってくるのです。



<G・W 特訓で得られたものとは？>

1 学期の学習内容はどの科目もその後の学習に大きく影響する分野が多いです。例えば、数学では計算問題。計算問題ができなければ、その後に習う方程式や関数の問題を解くことが難しくなります。英語では英単語や基本文法。

be 動詞がわからなければ一般動詞がわかりません。一般動詞がわからなければ過去形も助動詞もわかりません。だからこそ、1 学期中間テストの前にまとまった時間を使って基礎を徹底的に習得する必要があったのです。10 連休という超大型連休の間に、休まずに頑張った皆さんは、今回の G・W 特訓で今後の学習に役立つ大いなる武器を見事に手に入れました。その武器を存分に活用し、中間テストはもちろんその後の学習に臨んでください。



中学生の皆さん、本当に 3 日間お疲れ様でした。